

企画部地域政策課

1 基地対策関係

(1)美保基地周辺環境整備の調整及び促進を行った。

広島防衛施設局補助事業

民生安定事業 1件

障害防止事業 2件

特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 2件

(2)大篠津町移転跡地の整備促進について広島防衛施設局と協議を行った。

(3)米子飛行場周辺地域振興協議会の開催

総会 平成16年8月27日

2 米子空港滑走路延長(2,500メートル化)関係

(1)米子空港滑走路延長事業に関する地元との調整は、8月27日の地元協議会においてその取組み状況と地域振興計画の進捗状況等について、説明と報告をし了承された。

3 地方バス路線関係

(1)生活バス路線を維持するため、生活路線維持費補助金の支出を行った。

日ノ丸自動車株式会社

区 分			路線数	補助額(単位;円)	
生活路線 維持費補助金	運行費 補助金	国県補助対象路線	広域幹線路線	5	4,301,855
			広域路線	17	12,845,745
			単市補助対象路線(市内完結路線)	8	4,547,511
合 計			30	21,695,111	

日本交通株式会社

区 分			路線数	補助額(単位;円)	
生活路線維持費 補助金	運行費補 助金	国県補助対象路線	広域幹線路線	2	5,725,778
			広域路線	12	7,463,313
			単市補助対象路線(市内完結路線)	18	22,626,978
合 計			32	35,816,069	

(2)米子市路線バス活性化モデル事業検討協議会を開催し、米子駅一産業体育館線をモデル路線とし、路線バスの活性化策について地元代表者やバス事業者と検討を行った。

(3)米子市循環バス(愛称「だんだんバス」)運行

路線バス活性化策の一助として、米子駅を発着し、大学病院など市内中心部を循環するコミュニティバスの運行を行った。

ルート ;市内中心部(米子駅 大学病院 ホープタウン前 天満最前 ふれあいの里

高島屋前 米子駅)での一方向周りの循環運行

運行回数 ;平日25便、土・日、祝日23便(始発8時~終発18時:25分間隔)

使用車両 ;市所有のノンステップバス(34人乗り)2台

愛称の「だんだん」は、「ありがとう」を意味する思いやりふれあいを連想できる米子の方
言で、一般公募315件の中から採用したものの。

停留所 ; 32箇所(市が設置)

料金 ; 1人1回100円(身体障害者等は半額、幼児は無料)

運行方法 ; 市とバス事業者が協定を結び、運行するバス事業者に対し、運行経費から運賃収入を控除し
たいわゆる赤字額(16年度; 9,659,790円)を市が補填する。

利用者数 ; 総乗車人員201,053人、
一日平均552.3人、一便平均22.8人(幼児を含む)

(4)米子市生活交通確保検討委員会の開催

本市における生活交通に関連する事項について、研究・検討を行うため、米子市生活交通確保検討委員会
を開催した。

構成 ; 学識経験者2名、各種団体5名、公募2名、バス事業者2名、計11名

開催日 ; 平成17年3月23日

4 鉄道関係

(1)山陰新幹線、中国横断新幹線の建設促進について、「山陰新幹線建設促進期成同盟会」、「中国横断新幹線
建設促進鳥取県期成同盟会」を通じて要望活動を行った。

(2)「JR伯備線フリーゲージトレイン導入促進鳥取・鳥根・岡山三県協議会」を通じて、伯備線及び山陰
本線(米子~出雲市間)へのフリーゲージトレインの早期導入について要望活動を行った。

(3)JR利用に関わる諸問題について、JR西日本米子支社との調整を行った。

5 航空路線関係

(1)「米子-ソウル国際定期便利用促進実行委員会」などを通じ、同路線の利用促進活動を行った。

(2)米子空港の利用促進活動について、「米子空港利用促進懇話会」を通じ、米子空港駐車場無料化事業、米
子空港時刻表(ポケット版)の作成、米子空港連絡バスのラッピング広告掲出、[空の日]行事への参加を
はじめとする各種利用促進活動、PR活動等を行った。

(3)要望活動

16年7月6日に福岡便の存続について、10月に名古屋便2便化に伴う運航時間の設定等について、航
空会社に要望した。

(4)利用促進活動

ア 平成16年4月1日~平成17年3月31日

米子空港駐車場無料化事業

イ 平成16年5月26日~27日

首都圏の旅行業者を招き、山陰の観光地及び観光施設の現地研修会を行なった。

ウ 平成16年8月3日~10月8日

東京便の就航40周年を記念して「夏休み親子体験旅行」、「夏休み親子航空教室」、「青木 勝写真展」、
「40周年記念式典」、「感謝と観光の夕べ」といった事業を行った。

エ 平成17年1月11~13日

名古屋市、横浜市の旅行業者を招き、山陰の観光地及び観光施設の現地研修会を行なった。

オ 平成17年2月17日

名古屋便の2便化を記念して「名古屋便2便化及び中部国際空港就航記念式典」を開催した。

6 米子市交通バリアフリー基本構想関係

J R米子駅を中心とする地区について、基本構想の策定に向けた取組みを行った。

7 通信関係

通信業務の円滑な事業推進を図るため、米子郵便局等関係諸団体との調整を行った。

8 崎津団地関係

(1)崎津団地アミューズメント施設用地の活用について

土地利用を促進するための施策として借地制度を平成16年10月1日より導入した。

(2)崎津団地開発促進事業の金利負担を軽減するため、米子市土地開発公社に対し貸し付けを行った。

貸付額 3,327,315,000円

利子 46,351,084円

(3)日本中央競馬会環境整備事業の調整を行った。

9 水資源対策関係

(1)賀祥ダム建設工事に係る水道局企業会計の負担に対し、次のとおり費用負担を行った。

ア 水道事業出資金 38,913,026円

イ 水道事業補助金 39,880,264円

10 高等教育機関設置事業

(1)大学・短大等設置事業

現実的な大学・短大の進出計画はなかった。

(2)高等教育機関の充実発展への支援

米子工業高等専門学校 の発展と産官学連携の強化を目的に、様々な事業を実施している米子工業高等専門学校振興協力会の活動に対し、引き続き協力した。

平成16年度振興協力会活動内容

ア 技術交流会(平成16年12月3日)

イ 企業見学会(平成17年2月9日)

ウ 高専研究発表会(平成17年2月10日)

エ 産官学連携推進のための調査研究支援

オ 共同研究支援